

平成24年度第1回  
山梨県独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構運営協議会開催概要

- 1 開催日時 平成24年7月5日(木) 13:30~15:30
- 2 開催場所 山梨職業訓練支援センター 研修室b
- 3 協議内容  
(1) 平成23年度事業実施状況及び平成24年度事業計画について
- 4 議事経過  
資料に沿って事務局から説明を行った後、意見交換を行った。  
各委員からの主な意見は以下のとおり。

- ◇ 求職者支援訓練において、定員充足率が著しく低かった訓練コースに関しては、次年度はそのコースは実施せずに、開講の要望が高い訓練コースを増やすといった措置を取るべきではないか。
- ◇ ホームページによる情報発信を行っているが、ホームページはあくまで受け身のPRであり、今後は機構側からのピンポイントの発信手段（ツイッター、フェイスブック等）があってもよいのではないか。」
- ◇ 機構では、一部の場合を除き資格取得を目的とする訓練はできないが、そもそも訓練は就職が目的であるので、求職者が就職するに当たって有利になる方策は行っていくべきである。
- ◇ 求職者支援訓練について、介護分野に進みたい人にとって、職業訓練という受け皿があることは非常に重要であるので、この分野の訓練をさらに充実していただきたい。
- ◇ 高齢者が持っている技術を若年者に伝えていくことは、若年者の人材育成にとっても重要であり、そうしないと国内の高齢者の技術がどんどん海外に流出していく。  
高齢者の延長雇用や再就職も考慮し、山梨独自の高齢者に対する訓練プログラムをぜひ考えてほしい。

運営協議会委員	
萩原 親作	山梨大学工学部機械システム工学科教授
堤 マサエ	山梨県立大学国際政策学部教授
太田 真司	株式会社山梨日日新聞社論説委員
神宮寺 聡	日本労働組合総連合会山梨県連合会会長
小林 明	甲府商工会議所事務局長
小池 基次	山梨県経営者協会専務理事
新海 一男	山梨県中小企業団体中央会専務理事
深澤 博昭	山梨県商工会連合会専務理事
中出 英三	(社)山梨県鉄構溶接協会会長
田崎 潤一	山梨労働局職業安定部長
遠藤 克也	山梨県産業労働部産業人材課長
広瀬 充	山梨県職業能力開発協会専務理事